



トッパンが目指す姿

トッパンは、1992年に環境保全活動の基本理念として「凸版印刷地球環境宣言」を定めました。2009年4月には、将来にわたってあらゆる生命が存続できる持続可能な社会の実現を目指し、この宣言をグループ全体の活動の基本理念「トッパングループ地球環境宣言」へと改め、より積極的に環境保全に配慮した企業活動を進めています。

これからも、トッパンはこの地球環境宣言で示した「未来を見据えた地球環境の保全に配慮した企業活動を通じて、持続可能な社会の実現に努めます」という姿勢を堅持し、国際社会の一員として、地球全体の環境保全に貢献していきます。

目標

<2030年度中長期温室効果ガス削減目標>

2030年度を目標年としたトッパングループ全体の温室効果ガス削減目標をScope1,2,3(※)を対象に設定し、その達成に向けて取り組んでいきます。(国際的イニシアチブ「SBT(Science Based Targets)」認定)

Scope1 + Scope2を対象とした 温室効果ガス削減目標	Scope3を対象とした 温室効果ガス削減目標
2017年度比 30%削減	2017年度比 20%削減



※Scope1: 自社での燃料の使用や工業プロセスによる直接排出

Scope2: 自社が購入した電気・熱の使用に伴う間接排出

Scope3: Scope1およびScope2以外の間接排出(サプライチェーンを含む事業者の活動におけるその他の排出)

<2020年度中期環境目標>

2020年度を目標年とした「CO₂ 排出量」「廃棄物最終埋め立て量」「VOC大気排出量」の3項目の削減目標を国内環境目標対象事業所に設定し、その達成に向けて取り組んでいます。

① 地球温暖化防止	② 循環型社会形成への対応	③ 大気環境保全
CO ₂ 排出量を 2008年度比 30%削減 (751千t → 530千t : ▲221千t)	廃棄物最終埋め立て量を 2008年度比 95%削減 (1,584t → 80t : ▲1,504t)	VOC大気排出量を 2008年度比 70%削減 (7,326t → 2,198t : ▲5,128t)